

防災・環境面から川とまちの関係を考える

# 「川の恵みと脅威」

～気候変動をにらんで～

＜プログラム＞ 日時：9/22 13:00～15:00 場所：サンピアン川崎 2階第2交流室

司会：渡邊喜代美（NPO ア！安全・快適街づくり，広域ゼロメートル市街地研究会）

## 第1部：川とまちを考える

1. 「ヨーロッパにおける浸水・親水まちづくり」：メルテム・セノール・バラバン（東京大学）

## 第2部：川からまちを考える

－ 地域の親水活動をまちづくりに生かす・地域の元気 －

1. 「吉野川の親水・環境まちづくり」：中村英雄（NPO 新町川を守る会）
2. 「江東区の親水・環境まちづくり」：須永淑子（NPO 江東区の水辺に親しむ会）
3. 「多摩川水辺の活動」：鈴木眞智子（NPO 多摩川エコミュージアム）
4. 「Eボートの活用と川の駅」：橋本正法（NPO 地域交流センター）
5. 「荒川の親水－環境のまちづくり－」：伊東春海（NPO 荒川クリーンエイド）

## 第3部：まちから川を考える

－ 脅威の体験から地域リスクをまちづくりに生かす・地域の底力 －

1. 「NPO ア！安全・快適まちづくり 活動の問題意識」：石川金治（NPO ア！安全・快適街づくり）
2. 「防災・水防ワークショップに参加して」：東原洋子，赤穂邦美，中川榮久（葛飾区新小岩）
3. 「広域ゼロメートル市街地 2058PLAN」：塩崎由人（広域ゼロメートル市街地研究会）

## 第4部：ディスカッション まちと川をつなぐまちづくり

－ 親水・浸水からまちづくりを考える・ビジョンを持つ －

◆ コメンテーター：小川幸男（墨田区，向島学会）

永石健（川崎市）

◆ コーディネーター：加藤孝明（広域ゼロメートル市街地研究会，東京大学）

## ～本セッションの趣旨～

巨大河川に限らず、河川・水に縁のある地域は国内にとどまらず、国外においても、自然の恵みと脅威の両面をもつ。地域の歴史と川との関係性は、地域の特性はあるものの、水にかかわることで共有する課題はたくさんある。

水の恵みは大いに生かし、暮らしに取り込み、その豊かさを享受し、水の脅威に対しては確実に備える、リスクマネジメントが欠かせない。今後の気候変動をふまえれば一層重要となる。

川の恵みと脅威とまちづくりをどのように融合させ都市計画するか。  
リスクをかかえつつも安心快適な暮らしの場をどう確実にするか。  
地域が抱えるリスクを市民は、どう受け止めビジョンを持つか。脅威を恵みへ変えていけるか。

水の恩恵・防災、親水・浸水、両極の課題の共有と情報交流、そしてここでの議論をベースにあらたな浸水・親水計画に問題提起をし合えるプラットフォームづくりを！



## ～発言者プロフィール～ (敬称略)

### メルテム・セノール・バラバン

東京大学大学院 トルコからの研究者  
専門は都市計画、洪水管理。ヨーロッパにおける都市計画と洪水管理の事例など豊富な情報を基礎にガイダンス。

### 中村英雄

NPO 新町川を守る会 理事長  
徳島県で結成18年。一人の百歩より百人の一步を。  
吉野川、ひょうたん島、新町川、津田港などリパークリナーン活動からフィスティブアルなど18年の活動暦は豊かである。

### 須永淑子

NPO 江東区の水辺に親しむ会 理事長  
水彩都市江東の豊かな環境づくり。舟運で栄えた江戸深川の文化に囲まれながら水辺の魅力を引き出す活動はまさに親水。

### 鈴木眞智子

NPO 多摩川エコミュージアム 事務局長  
多摩川をめぐるネットワーク。多摩川の源流から河口まで活動領域は広い。コンサート、こどもシンポジウム、アサクサノリ保護まで老若男女、年齢層も広い。

### 橋本正法

NPO 地域交流センター 理事  
新しい感性をもった主体間の交流と連携が不可欠。産・官・学の各分野の有志が環境問題を出発点にまちづくりを考える。

### 伊東春海

NPO 荒川クリーンエイド  
NPO 法人 ア！安全・快適街づくり 会員  
戦前生まれの一人として、生ゴミ堆肥づくりや棚田での稲作、街づくりの実践などを通して、知識と経験のバランスこそ大事との観点から、心の荒廃の原因、理由を探っている。昭和22年(1947)キャスリン台風の大洪水を体験。

### 石川金治

NPO ア！安全・快適街づくり(AhISAM アッサム) 理事長  
広域Oメートル市街地研究会メンバー  
松原泰道の言葉「一人では何もできない。しかしその一人が始めなければ何もできない」この言葉がNPO活動の原点です。

### 東原洋子

葛飾区上小松町会役員  
防災・水防ワークショップに連続参加。地域の水害対策をGISを利用して考えるを習得。地域の活動に役立つことを願っている。

### 赤穂邦美

葛飾区西新小岩五丁目町会長  
防災・水防ワークショップに連続参加。地域の水害対策をGISを利用して考えるを習得。NPO ア！安全・快適街づくりとの協働で地域主体の共助活動を考えている。

### 中川榮久

葛飾区新小岩七丁目町会会長  
防災・水防ワークショップに連続参加。地域の水害対策をGISを利用して考えるを習得。地域の先導者。地域の連帯、コミュニティ育成に真摯に取り組む。

### 塩崎由人

東京大学大学院 広域Oメートル市街地研究会メンバー  
世界の日本の知水から、新たな進路を確立したい。テニスの名手。

### 小川幸男 コメンテーター

ものづくりのまち墨田の商工業を担当  
NPO 向島学会幹事  
京島や一寺言問地区のまちづくりについて住民との協働に目覚める。ただいま、三年後の東京スカイツリーとすみだの観光を売り出すため組織づくりへ。趣味は自分で釣ったさかなの干物作りとそれをみんなに振舞うこと。

### 永石健 コメンテーター

川崎市危機管理室計画担当主査  
風水害による高齢者の被災が後を絶たない。本市では、平成19年から災害時要援護者の地域による支援体制づくりを要援護者の名簿を町内会等に提供することによりお手伝いしている。

### 加藤孝明 コーディネーター

東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻助教  
NPO ア！安全・快適街づくり(AhISAM アッサム) 理事  
広域Oメートル市街地研究会主宰  
「大地震や大洪水を100～1000年に一度のお祭りになりたい」と思い、日夜、研究と実践を行っています。趣味は子どもとの長話。

### 渡邊喜代美 司会

NPO ア！安全・快適街づくり(AhISAM アッサム) 理事  
広域Oメートル市街地研究会メンバー 都市居住研究室主宰  
水と緑の効果は120%、ユニバーサルデザインで持続可能なまちづくりを、といつつ、無知と怖いもの知らずでOメートル市街地にて学習、活動中。趣味は孫との長話♪